

週刊大貫のり夫

市政ファイル No.402



日本共産党横浜市会議員大貫のり夫議会報告

発行日：2013年9月11日(水)

事務所：〒227-0061 横浜市青葉区桜台29-6

第3回定例会開催 再当選の林市長に問う

傍聴にお越しく下さい!

2013年第3回定例議会が9月10日から10月31日まで予定で開催されます。市長選挙後初の議会です。私・大貫が一般質問で、林文子市長の政治姿勢について問います(13日)。10月3日からは2012年度決算特別委員会が開催されます。



登壇して討論を行う私・大貫憲夫
=2013年6月20日、横浜市本会議場

主な質問内容は、次のとおりです。

- 「横浜市民くらし満足度オールナンバーワン宣言」というが、他市に比べても遅れている市民生活に関わる本市の行政水準の実態を把握しているのか。
- 安倍政権のアベノミクスを評価し、「この波に大都市横浜は乗らなくてはならない」と述べているが、何をしようとしているのか。
- 横浜の経済を発展させるには発想を転換し、市内経済の内発的産業育成に大きく舵を切り替えることが必要だと思うがどうか。
- 横須賀を母港とする原子炉搭載の米原子力空母ジョージワシントンの国外退去を求めるべきではないか。

Twitter facebook

ご覧ください

横浜保育シンポジウムを開催

「子どもの最善の利益」第一の保育を!

横浜市は今年5月、4月1日現在の保育所待機児童がゼロになったと発表し、その後安倍晋三首相が「横浜方式」を賞賛して全国展開すると述べています。

そこで、日本共産党横浜市議団は7日、「横浜方式」でいま何が起きているのか、何が問題なのかを報告し、ディスカッションする場として、保育シンポジウムを開催しました。



私・大貫が開会のあいさつ(写真左)、白井まさ子議員が司会を務めました。

営利企業立では運営費が流用

古谷やすひこ議員は、入所を申し込んでも入所できなかった子ども(入所保留児)が待機児童にカウントされないこと、市が率先して高架下や園庭がないなど劣悪な環境も厭わずに保育所を増やしてきたこと、営利企業が参入しやすい条件を整えてきたこと、営利企業では運営費が保育以外に流用されている実態などを告発しました。

あらき由美子議員は、「保育所は子どもの最善の利益を考慮」しなければならぬとする児童福祉法を引用し、自らが実際に訪れて撮影した保育所の写真を示しながら、横浜市の保育所ではそうなっていない実態を報告しました。

第3回定例会・議会日程

(議員名は、日本共産党横浜市議団の発言予定者)

9月10日(火) 10時 本会議：議案上程、質疑(白井まさ子議員)、付託

9月13日(金) 10時 本会議：一般質問(大貫憲夫議員)

9月17日(火)～20日(金) 常任委委員会：議案審議等

9月26日(木) 14時 本会議：議案議決(討論：あらき由美子議員)

議員提案(費用弁償の復活)(質問・討論：大貫憲夫議員)

9月27日(金)～10月21日(月) 決算特別委員会

10月31日(木) 14時 本会議：決算議決(討論：岩崎ひろし議員)

「待機児童ゼロなんてうそ」

ディスカッションでは、次々と手が上がり、18人の参加者が発言しました。「保育は儲からないのになぜ株式会社が参入するのか」という男性からの質問や、週に2～3回は空き状況について問い合わせがあり「待機児童ゼロなんてうそ」という横浜保育室の園長、「社会福祉法人の保育所でも良心的な保育をやるのは経費がかかってとてもむずかしいのに、利益を生み出す営利企業がどんな保育をやるのかは明らか」など、古谷議員らの報告を裏付ける発言がありました。

保育ステーション事業や、横浜保



保育関係者や市民ら約60人が参加した横浜保育シンポジウム＝横浜市西区市従会館

育室への待遇改善、保育内容の実態に関する発言などもありました。

今後、議員団で対応できる問題点については対応するとともに、議会で取り上げて横浜の保育が「子どもの最善の利益を考慮」したものになるよう最善を尽くします。



やっと朝晩少し涼しくなりました

今年の夏は、猛烈な暑さといい、雷集中豪雨といい、さらには埼玉・千葉での竜巻といい、異常続きです。地球の温暖化・気候変動の兆候が顕著に出てきたのでしょうか。本気になって私たち自身が、毎日の生活の中で省エネを考え行動しなければと考えてます。

この冬は、丸々太った愛猫チロを湯たんぽ代わりにしようと考えてます。

一刻も早く

田園都市線にホーム・ドアを

先週7日、党市議団主催の保育シンポに参加するために青葉台駅に行くと、電車が止まっていました。午前11時頃、たまプラーザ駅で女性が渋谷方面行の電車にはねられ死亡したとのこと。翌日の新聞には、青葉区の無職の女性が線路に飛び込む様子が、ホームに設置された防犯カメラに記録されていたとの警察の発表が載っていました。

駅のホームにホーム・ドア（安全柵）があれば、たとえ自殺であったとしても、その衝動を抑えることができたのではないかと残念でなりません。何よりも、目の不自由な方にとって駅のホームは「欄干のない橋」と同じです。そうでなくとも、スマートフォンや携帯電話に夢中になったり、酔って線路上に転落などの事故も目立ちます。

市営地下鉄では2007年に全線の駅にホーム・ドアを整備した結果、ホー



たまプラーザ駅での人身事故を知らせる電光掲示板＝7日、青葉台駅

ムからの人身事故はなくなりました。

田園都市線は整備が遅れています。やっと今月中旬より、つきみ野駅1番線ホームに、柱を約10メートル間隔で設置し、柱と柱の間に張られたワイヤーロープが、電車の到着・出発に合わせて上昇・下降する昇降式ホーム・ドアの検証を実施することになっています。一刻も早くホーム・ドアの設置が必要です。



ミジンの独り言 2020年のオリンピックの東京開催が決まった。賛否はともかく7年後どうなっているのか。地球温暖化が益々進み、消費税も上がり、ますます暮らしにくくなっているのか。それとも、再生可能エネルギーが発達し、民主制力が政治を行い、暮らしやすくなっているのか。決めるのは国民だ。(M)